

設立年月

1995.11 「日越関西友好協会」任意団体として設立

2012.08 「NPO法人日越関西友好協会」名称変更

2008.09 「特定非営利活動法人日越関西友好協会」設立認証

2012.09 「認定特定非営利活動法人」に認定



日本とベトナムとの友好をさらに深める活動をしています

認定NPO法人 日越関西友好協会
NPO hợp pháp Hội Hữu nghị Nhật Việt vùng Kansai

📍 大阪府中央区博労町1丁目4番10号 博労町エスレートビル302

☎ 06-6266-0562 FAX 06-6266-1192 ✉ jva@cure.ocn.ne.jp

※入会希望の方は「入会申込書」を記載の上、本協会事務局までFAX、または郵送下さい。
尚、入会申込書はHP内にも掲載しております。ご利用下さい。

URL: <https://jva-k.org>

日越関西友好協会

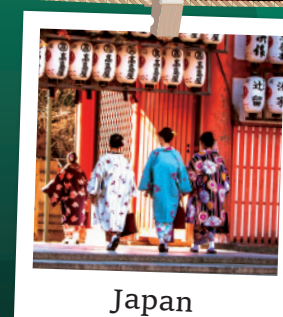


認定NPO法人
日越関西友好協会

NPO hợp pháp Hội Hữu nghị Nhật Việt vùng Kansai



Vietnam



Japan



Vietnam



Japan

日本とベトナムとの友好をさらに深める活動をしています

Vun đắp nhịp cầu hữu nghị giữa Nhật Bản và Việt Nam ngày một vững bền



30th Anniversary

皆様と共に歩んだ30年
そして未来へ。

CONTENT

目次

設立趣旨	2
ご挨拶	4
役員名簿	6
在大阪ベトナム総領事館歴代総領事	8
年表(30年の歩み)	9
会員の交流事業紹介	42
今後の展望と期待される役割	48

設立趣旨

1. 設立趣旨・目的

日本とベトナムは、古来、文化や宗教等の面でなじみ深い間柄にあります。特に大阪、関西とベトナムの間には四百年以上も前から活発な交易関係があり、文物や人の往来も頻繁に行われていました。ベトナムは、1945年の独立後も抗仏戦争、ベトナム戦争と長年に亘る戦争が続き、50年前の1975年4月、ベトナム戦争の勝利により国家統一を果たしました。その後も社会経済の混乱とカンボジア紛争による国際的孤立が続く中、日越関係も限定されましたが、市民レベルでは、ベトナムの苦難に心を寄せる人々が難民支援等の協力を続けました。1991年、カンボジア和平の成立に伴い、日本はインドシナ地域の平和と発展への貢献の観点から、他国に先駆けてベトナムへの支援を開始し、日越関係は大きく改善しました。1994年9月には、関西国際空港の開港とベトナムとの直行空路の開設に伴い、関西とベトナムの間には人の往来と経済交流が活発になり、ベトナムと関係の深い大阪の主要企業を中心とする誘致活動の結果、1997年、大阪にベトナム総領事館が開設されました。日越関西友好協会（以下、本協会）は、以上の歴史的背景の下、1995年11月、大阪・関西の政財界の呼びかけにより発足しました。これまで、総領事館の活動を支援しながら、会員相互の緊密な連携により、大阪・関西とベトナムの相互理解と一層の友好を目指して地道な活動を続けています。

2. 設立に至る経緯

1994年、関西国際空港の開港とベトナム（ホーチミン）との直行便の運航開始を踏まえ、和田貞夫衆議院議員（通産省政務次官）、中川和雄大阪府知事と宇野収関西経済連合会会長は、レ・ゴック・トゥ駐日ベトナム大使との間で、大阪・関西とベトナムの経済・文化交流に取り組み、その拠点となる総領事館の大阪への誘致に向け協力することを合意しました。ベトナム政府に対しては、1994年12月、和田議員が訪越してレ・スアン・チン官房長官と面談し、1995年3月には、和田議員と中川府知事と企業からなる大阪商工訪越団を派遣し、チン官房長官はじめ、外務大臣、商工大臣、観光大臣の他、商工団体や友好団体等と面談し、総領事館開設への協力を要請しました。

日本国内では、総領事館の誘致とともに、関西とベトナムの友好の推進母体となる団体を設立する機運が高まり、1995年11月6日、和田衆議院



▲1994年12月7日 ハノイ首相府にて
和田貞夫氏とレ・スアン・チン官房長官

議員と石原慎太郎前衆議院議員の両氏を呼び掛け人とし、前大阪府知事、元大阪市長、関西経済連合会会長、大阪商工会議所会頭等を発起人として、本協会の発会式が開催されました。国会議員、首長、経済界、外郭団体等の代表者が多数参加し、関西の政・官・財各界の広範な支援の下、本協会は発足しました。代表理事には、和田貞夫氏と中川和夫氏が就任し、両氏と親しい富士グループ（株）安原治氏（本協会特別顧問）の協力により、大阪市中心部の同社ビル（中央区博労町）に協会事務所が開設されました。1996年12月、本協会は、総領事館の開設に向けその運営を支援するため、ベトナム外務省との間で協力協定を締結し（開設後5年間の財政支援を含む）、同協定を受け1997年3月、大阪・関西が待ち望んだベトナム総領事館が創設されることとなりました。総領事館の事務所は、本協会の事務所と同ビルの上階に開設され、初代総領事としてベトナム外務省レ・ゴック・トゥ氏が着任しました。

3. 任意団体から「特定非営利活動法人」へ

日越関係の発展とともに、本協会の活動の機会も急速に増え、会員・賛同者の増加とともに、経済、文化、人材等、交流の範囲が年々広がって行きました。行政や企業との関係も増える中、本協会の法的位置付けを明確化し信頼性を高めることが必要との観点から、2008年9月、設立以来の任意団体から「特定非営利活動法人」として法人化することとなりました。法人の代表理事には、引き続き、和田貞夫氏と中川和雄氏の両名が就任し、事業活動に取り組みました。

4. 法人設立第1回記念総会開催

2009年4月16日、法人設立第1回通常総会・設立記念パーティーを開催し、各界から多数の出席を得て、法人組織としての歩みを始めました。本協会の代表者として、株式会社サクラクレパス社長の西村貞一氏（大阪商工会議所副会頭）が会長に就任し、それまでの代表理事のうち、和田貞夫氏は理事長に、中川和雄氏は常任顧問に就任しました。



5. 「関西日越協会」との統合

2012年4月には、大阪の自治体や関西経済連合会、大阪商工会議所の主要企業等で構成される「関西日越協会」と統合し、関西日越協会会長の高島成光氏（共英製鋼（株））が本協会の副会長に就任しました。これにより、関西における日越友好団体が一体化され、より一層幅広い経済・文化交流活動に取り組みました。

6. 認定NPO法人へ

2012年9月には、団体としての社会的地位向上と寄付控除制度の活用のため、大阪市から「認定特定非営利活動法人」の認定を受け、団体名は「認定NPO法人日越関西友好協会」と改名しました。2016年7月、本協会の設立時から長年に亘り代表を務め、本協会の発展に寄与された和田貞夫理事長の退任により、築野元則氏（元国際協力機構（JICA）ベトナム事務所長・関西所長）が新たに理事長に就任し、日越友好への一層の貢献を目指して交流活動に取り組んでいます。

（当時の肩書で記名）			
呼びかけ人			
衆議院議員	和田 貞夫	前衆議院議員	石原 慎太郎
発起人依頼者			
前大阪府知事	中川 和雄	元大阪府知事	岸 昌
元大阪市長	大島 靖	関西経済連合会会長	川上 哲郎
大阪商工会議所会頭	大西 正文	連合大阪会長	前川 朋久
（株）エキスポランド社長	山田 三郎	立命館大学法学部教授 （元駐越大使）	堤 功一
大阪共同法律事務所代表	山下 潔	朝日監査法人専務理事	篠原 祥哲
野球解説者	坂東 英二	（財）安原記念福祉財団理事長	安原 治

MESSAGE

ご挨拶

会長

西村 貞一

会員の皆様、そして、長きにわたり本協会を支えてくださった関係者の皆様のご協力とご支援により、本協会も設立以来30年を迎えました。30年前、関西国際空港の開港に伴うベトナム総領事館の誘致とベトナムと関西・大阪との交流を積極的に推進する組織として設立された本協会は、今日までベトナムとの友好関係を深めるために、多大なる貢献をしてまいりました。この30年間、本協会は、経済交流、文化交流、人材の育成・交流、そして、ベトナムにおける社会貢献活動など、多岐にわたる事業を展開してきました。これらの活動は、両国の相互理解を深め、友好関係を築く上で、非常に重要な役割を果たしてきたと確信しております。特に、2年に1度の訪越団派遣における政府高官との表敬会談、各省とのトップ会談、桜植樹、留学生の里親事業、ベトナムフェスティバル等の文化事業の支援協力など通じて両国間の友好関係をより一層深める事業を積極的に取り組んできました。また、本協会の活動を通じて、自社においても2017年ホーチミン市郊外の工業団地にベトナム工場を展開することができました。しかしながら世界情勢は日々変化しており、ベトナムを取り巻く状況も大きく変化しております。このような状況の中、本協会は、新たな時代に対応すべく、さらなる発展を目指してまいります。2009年に私は、本協会の会長に就任しましたが、これまで本協会の設立に尽力された先人の方々に心から感謝を申し上げますとともに、この30周年を機に、さらなる飛躍を遂げることができるよう、一同で力を合わせてまいりたいと思います。今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大阪府知事

吉村 洋文

日越関西友好協会設立30周年おめでとうございます。貴会が設立された1995年11月は、大阪では首都圏以外で初となる首脳級国際会議「アジア太平洋経済協力（APEC）非公式首脳会議」が開催されるなど、国際社会での大阪のプレゼンスが高まるとともに、アジア諸国との交流促進の機運が盛り上がった時期でした。このような中、貴会はベトナム社会主義共和国総領事館の誘致活動をはじめ、訪問団の相互派遣、ビジネス投資セミナーや交流コンサートの開催等、幅広い分野で、人と人との交流を土台とした事業を長きにわたり重ねてこられました。貴会会員及び関係者のこれまでのご尽力に心から感謝申し上げます。とりわけ、貴会が運営にご尽力されている「ベトナムフェスティバル大阪」では、府民やベトナムの方々をはじめ多くの参加者が多彩なベトナム料理や伝統的な音楽などベトナム文化に親しみ、交流する貴重な機会となっています。大阪で暮らすベトナムの方々は6万人近くにのぼっており、こうした機会を通じて、大阪とベトナムの友好交流が一層進んでいくことを期待いたしますとともに、引き続きご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。さて、4月13日に2025年大阪・関西万博が開幕しました。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、ベトナムを含む世界各国・地域が大阪・夢洲に集結し、叡智を結集して世界が抱える様々な課題に対する解決への針路を示す万博です。未来を切り拓いていくこの万博を機に、世界中の人々が大阪から発信される多様な価値観や文化に出会い、交流することで友好と相互理解の輪が一層広がっていくことを確信しております。結びに、大阪とベトナムの友好関係がますます発展することをお祈りいたしますとともに、貴会の今後益々のご盛栄と、会員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

ベトナム総領事館総領事

ゴー・チン・ハー



この度、日越関西友好協会が設立30周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。過去30年にわたり、貴協会は文化、経済、教育など多岐にわたる分野でベトナムと日本の国民間の交流と協力を促進する上で、重要な役割を果たし、たゆまぬ努力を続けてこられました。貴協会の実践的な活動は、両国民間の相互理解と信頼を深め、揺るぎない友好関係を強化する上で重要な貢献を果たしてきました。在大阪ベトナム総領事館は、貴協会の貴重な貢献に常に敬意を表し、感謝するとともに、これまで数多くの有意義な活動において貴協会とご一緒できたことを光栄に思っております。この機会に、貴協会の指導部の皆様、そして貴協会の設立と発展に貢献されたすべての個人、団体の皆様に心から感謝の意を表します。確固たる基盤と会員の皆様の献身的な努力により、貴協会が今後も力強く発展し、両国のアジアと世界における平和と繁栄のための包括的戦略的パートナーシップの強化にさらに貢献されるものと確信しております。貴協会の今後のご発展と、関係者の皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

理事長

築野 元則



今年は1975年のベトナム戦争終結・南北統一から50年。当時高校3年の私の世界への関心はベトナムから国際的な南北問題等へと広がり、1981年、大学卒業とともに日本政府の援助機関に進むきっかけになりました。それから10年後の1991年、カンボジア和平の成立に伴い、日本は1992年末にベトナムへのODAを開始、同時に私はハノイの日本大使館に派遣され、今日まで30年以上続くベトナムとのご縁が始まりました。当時のベトナムは戦争の影響により世界の最貧国の一つでしたが、市場経済化による経済発展を目指し、日本は最大の援助国として、インフラ、人材育成に加え、法整備等の制度・政策改善も支援しました。ハノイの雰囲気は日に日に明るくなり、その活気はホーチミンや全国各地に広がり、多くの日本企業を惹きつけました。日越関西友好協会が設立された1995年は、そのようにベトナムが変わり日越関係も大きく発展し始めた時でした。以来30年、私がJICAベトナム所長を務めた2008-13年の間にベトナムは中所得国になり、20年後の独立百年（2045年）には、高所得・先進国入りを目指しています。現在、ベトナムはアセアン地域の中心国となり、日本にとり経済・外交・安全保障等、全ての面で重要なパートナーです。特に人材面では製造業、農業、介護等、広い分野でベトナムの若者が日本を支えています。対立と分断が深まる世界情勢の中、日越協力の重要性は益々増えています。当協会はその一翼を担い、関西とベトナム各地を橋渡しし友好関係の発展に貢献したいと思います。

特別顧問

安原 治



当協会は、大阪とアジア諸国との友好・交流への期待がますます強まるなかで、関西空港の開設に伴い、その後、人の往来と共に経済交流の機運も高まり、関西におけるベトナムとの過去の交流等を勘案し、各方面からのご賛同を受け設立しました。ベトナム総領事館の誘致活動からはじまり、総領事館開設後は、総領事館員家族との懇親、総領事館の施設支援・メンテナンス、領事館員の住居支援、グループ会社の不動産部門・レジャー部門などにおける研修生の受入れ、ベトナム政府関係者との会談、留学生への奨学金の支援など多岐にわたって携わってきました。また、当協会の活動を通じて、自社においても2017年ニンビン省(旧ハナム省)北部ドンパン1工業団地内にサービスアパートメント(レンタルオフィス22室(店舗含む)/商業棟4室/A棟76室/B棟136室合計238室)を展開することができました。当協会が30年間続けられたのも設立時の発起人の皆様をはじめ、会員の皆様、関係者の皆様のご尽力の賜物と感謝しております。この30年の歴史の中でベトナムは、目まぐるしい経済成長を遂げ、両国の交流は経済にとどまらず人の交流・文化交流等盛んに展開されており、両国間の関係は、益々深化しています。今年は、大阪・関西万博が開催され、未来志向の協力関係が一層深まることを期待しております。今後は、両国国民の交流を通じて相互理解をより深めるため各分野にわたる幅広い交流促進と両国の更なる発展と当協会の発展に貢献してまいりたいと考えております。

役員名簿

(任期:2024年 7 月 1 日～2026年 6 月 30 日)

(敬称略、アイウエオ順記載)

会 長	西 村 貞 一	(株)サクラクレパスホールディングス 代表取締役社長
副 会 長	高 島 成 光	共英製鋼(株) ファウンダー・名誉会長
理 事 長	築 野 元 則	築野コンサルティング(株) 代表取締役 元国際協力機構(JICA)ベトナム/関西所長
常 務 理 事	森 本 豊	富士エンジニアリングベトナム ふぁみ〜ゆハナム 代表取締役
理 事	浅 井 猛 雅	(株)アカナスホールディングス 代表取締役社長
	大 池 皓 二	協同組合大阪コラボレーションマネジメント 理事長
	笠 原 優	泉南生活協同組合 理事長
	金 子 武 嗣	弁護士 (元大阪弁護士会会長)
	田 中 經 久	(株)LIHIT LAB. 代表取締役会長
	鳥 井 信 吾	サントリーホールディングス(株) 代表取締役副会長
	森 島 弘 光	丸紅(株) 執行役員・大阪支社長
	戸 和 孝 秀	鴻池運輸(株) 国際統括本部本部長
	廣 瀬 恭 子	(株)広瀬製作所 代表取締役
	中 野 瑞 彦	学校法人桃山学院大学 学長
	浜 口 正 人	連合大阪(日本労働組合総連合会 大阪府連合会) 副事務局長
	安 田 真 浩	(一社)中小企業組合総合研究所 事務局長
	山 本 良 祐	(株)スーパーホテル 代表取締役会長
	吉 川 秀 隆	タカラベルモント(株) 代表取締役会長兼社長
監 事	澤 田 一 美	(株)グリーンアソシエーション 代表取締役
	中 村 哲 之 助	元大阪府議会日越友好親善議員連盟 会長

OFFICER LIST

顧 問	池 内 啓 三	前学校法人関西大学 相談役
	大 川 真 郎	弁護士
	鳥 井 信 吾	大阪商工会議所 会頭
	尾 立 源 幸	元参議院議員
	河 田 則 文	(一社)日本アジアメディカルリンク 代表理事
	葛 村 和 正	堺商工会議所 会頭
	西 村 泰 志	学校法人常翔学園 理事長
	左 藤 章	元衆議院議員
	佐 藤 茂 樹	前衆議院議員
	篠 原 祥 哲	公認会計士
	芝 井 敬 司	学校法人関西大学 理事長
	竹 本 直 一	元衆議院議員
	永 藤 英 機	堺市長
	松 本 正 義	公益社団法人関西経済連合会 会長
	森 山 浩 行	衆議院議員
	安 原 治	安原記念福祉財団 名誉理事長
	吉 村 洋 文	大阪府知事

歴代総領事

—— 着任年月 ——

1997年4月



初代総領事
レ・ゴック・トゥ
Lê Ngọc Thứ

2000年10月



第2代総領事
ファム・クアン・トー
Phạm Quang Thọ

2003年9月



第3代総領事
グエン・ホン・フォン
Nguyễn Hồng Phong

2014年7月



第6代総領事
チャン・ドゥック・ビン
Trần Đức Bình

2011年3月



第5代総領事
レ・クオック・ティーン
Lê Quốc Thịnh

2007年9月



第4代総領事
レ・ドック・リュウ
Lê Đức Lưu

2017年11月



第7代総領事
ヴァー・トゥアン・ハイ
Vũ Tuấn Hải

2021年2月



第8代総領事
グエン・ホン・ハー
Nguyễn Hồng Hà

2022年12月



第9代総領事
ゴ・チン・ハー
Ngô Trịnh Hà

30th Anniversary

架け橋となる30年の歩み



大阪へのベトナム総領事館の誘致活動



関西国際空港の開港とベトナム（ホーチミン）との直行便開設（1994年9月）を踏まえ、和田貞夫衆議院議員を団長とする訪越団がハノイを訪問、レ・スワン・チン官房長官と面談し、大阪へのベトナム総領事館の誘致に係る協力を要請。

大阪商工ベトナム訪問団の派遣

和田貞夫衆議院議員と中川和雄大阪府知事を中心とする大阪商工訪越団を派遣し、官房長官、外務大臣、商業大臣、観光大臣の他、商工団体や友好団体を訪問して、大阪へのベトナム総領事館誘致につき協議。



「日越関西友好協会」の設立



大阪への総領事館の誘致と日越友好を願う関係者の組織として、本協会を設立することとなり、和田衆議院議員と石原慎太郎前衆議院議員を発起人とする発会式を開催し、国会議員、自治体首長、企業の代表等が多数出席。協会代表理事には、和田衆議院議員及び中川前大阪府知事の両氏が就任。

ベトナム人実務研修生の受け入れ

本協会と富士ブレックホーム（株）（現富士グループ）の協力により、ベトナム人実務研修生9名を受け入れる。



ベトナム外務省と総領事館開設に係る協力協定を調印

ベトナム外務省レ・ゴック・トゥ氏（初代総領事）が来阪し、在大阪ベトナム総領事館の開設と運営に対する本協会の支援内容を合意し、協力協定を調印。



「在大阪ベトナム総領事館」の開設

在大阪ベトナム総領事館が発足することとなり、総領事館事務所は本協会と同じビルの上階に開設される。（大阪市中央区博労町エステートビル10階）



1994
12

1995
03

1995
11

1996
01

1996
12

1997
03

1997
04

レ・ゴック・トゥ初代総領事が着任

1997
05

本協会の総会・総領事館開設の祝賀会を開催

本協会の総会と合わせ、総領事、総領事館員・家族とともに総領事館開設の祝賀会を開催。



総領事館開設に伴う総領事の表敬訪問

トゥ総領事が総領事館開設と着任の挨拶のため、大阪府知事、関西経済連合会、大阪工業会、連合大阪、大阪市を表敬訪問。本協会役員も同行し、総領事館と本協会の活動につき意見交換。



1997
07

第1回訪越団の派遣

本協会の和田・中川代表理事が訪越し、ベトナム外務省、商業省、越日友好協会、ホーチミン友好協会等を訪問し、総領事館開設への答礼とともに交流を深める。



1997
07

第2回訪越団の派遣（ベトナム投資視察団）

本協会の会員企業等による第2回訪越団を派遣。計画投資省、ホーチミン市人民委員会等を訪問し、投資環境等につき意見交換。

1997
10

ベトナム人実務研修生の帰国パーティー

本協会と富士ブレックホーム（株）の協力により、ベトナム人実務研修生の帰国パーティーを開催。



1997
12



ベトナム観光局長の 歓迎懇談会の開催

ベトナム観光省ニャット局長の来阪を
歓迎し、協会理事との懇談会を開催。

「ベトナム大洪水被災者救援のための募金」に対し
在大阪ベトナム総領事館より感謝状を授与



総領事館との懇親忘年会の開催

本協会役員・会員と総領事・館員家族との
懇親忘年会を開催し、親睦を深める。

ベトナム地方人民委員会代表団との交流

ベトナム地方省の人民委員会代表団の来阪に際し、歓迎懇親会を開催。



「長居中央商店街 ベトナムフェア」を協賛

ファム・クアン・トー総領事(2000年10月着任)

ベトナム「ボン・セン民芸歌舞団の夕べ」を協賛



ベトナム外務省より感謝状の授与

ベトナム総領事館トー総領事より本協会の和田・中川代表理事
が本協会に対するベトナム外務大臣(Mr. Pham Minh
Chinh)感謝状を授与。

1998
02

1999
12

2001
03

2001
07

2001
09

2002
03

2002
03

2002
06

2003
06

2003
08

2003
10

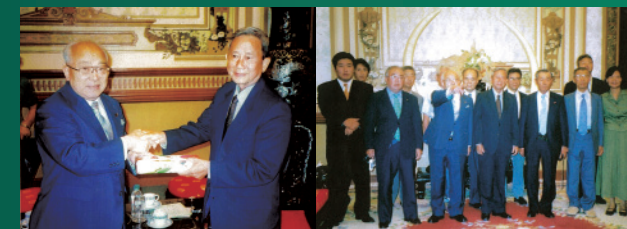
2003
10

「日越友好交流フェスティバル2002」を協賛



第3回訪越団の派遣 (ホーチミン市視察団)

本協会役員・会員による訪越団を派遣
し、ホーチミン市人民委員会、ベトナム商
工会議所等を訪問し、交流を深める。



「天神橋ベトナムフェスティバル」を協賛

ベトナム政府より 「友好勲章」の授与

ベトナム政府より、本協会の和田・中川代
表理事に対し友好勲章が授与される。



本協会代表理事 (左) 和田貞夫氏、(右) 中川和雄氏

日越外交関係樹立30周年記念 「ベトナムフェスティバル2003秋」を協賛



総領事の歓送迎会の開催

ファム・クアン・トー総領事とグエン・ホン・フォン
新総領事の歓送迎会を開催し、本協会と総領
事・館員の親睦を深める。



左からファム・クアン・トー総領事、グエン・ホン・フォン総領事、和田理事長



10th
memory
1995 - 2005

2003
11

第4回訪越団の派遣

本協会の訪越団を派遣し、和田・中川代表理事への友好勲章授与への答礼を兼ね、外務省等関係機関を訪問し交流を深める。



2003
12

総領事館との 訪越団総括懇親会

第4回訪越団の成果の総括を兼ね、本協会と総領事・館員との懇親会を開催。



2004
03

「日越友好交流 フェスティバル2004」を協賛



2004
07

総領事館に対し支援金を贈呈

本協会及び安原記念福祉財団より、総領事館の運営に係る支援金を贈呈。



2004
08

「北田辺ベトナムフェア」を協賛



2004
10

「天神天満ベトナム フェスティバル」を協賛





総領事館との懇親会

本協会と総領事・館員家族との忘年懇親会を開催し、親睦を深める。

2004
12



テト祝賀会の開催

本協会と総領事館の共催により、テト祝賀会を開催。
(於富士グループホール)

2005
02

「日越友好交流フェスティバル2005」・
「ドクさんとともに考える平和の集い」を協賛



2005
03

総領事館に対し支援金を贈呈

本協会及び安原記念福祉財団より、総領事館の運営に係る支援金を贈呈。

2005
08

ベトナム建国60周年記念レセプション

総領事館主催によるベトナム建国60周年記念レセプションを後援。



2005
09

第5回訪越団の派遣

第5回訪越団を派遣し、ベトナム外務省他、関係各省庁・友好団体を訪問して交流を深める。

2006
02

2006
12

総領事館との懇親会

本協会と総領事・館員家族との忘年懇親会を開催し、親睦を深める。



2007
02

テト祝賀会の開催

本協会と総領事館の共催により、テト祝賀会を開催。
(於富士グループホール)



2007
08

ベトナム外務省より感謝状の授与

ベトナム外務省より、本協会の安原特別顧問(富士グループ会長)に対して感謝状が授与される。



2007
10

ベトナム外務省より感謝状の授与

ベトナム外務省より、本協会の和田代表理事に感謝状が授与される。



2007
11

グエン・ミン・チュエット国家主席への表敬・会談

グエン・ミン・チュエット国家主席の訪日・来阪に際し、和田・中川代表理事が表敬し、本協会の活動等につき会談。



2007
12

総領事館との懇親会

本協会と総領事・館員家族との忘年懇親会を開催し、親睦を深める。





テト祝賀会の開催

本協会と総領事館の共催により、テト祝賀会を開催。
(於富士グループホール)

2008
02

「和服アオザイファッションショー」の協賛

「エコ大阪パートナーシップフェア」の開催とベトナム人留学生の出演に協力。

2008
12



ベトナムゴルフ協会との交流

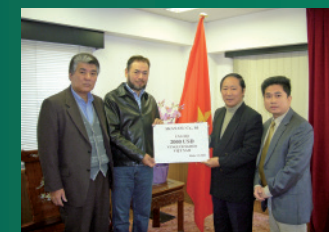
本協会とベトナムのゴルフ分野での交流促進を目的として、ベトナム外務省、ベトナムゴルフ協会、ビンフック省人民委員長等を訪問し、研修生の受け入れ等につき協議。

2008
04

総領事館に対して支援金の贈呈

本協会の浅井猛雅理事(アカナスホールディングス社長)及び富士スタジアムゴルフ倶楽部の協力により、総領事館へ支援金を贈呈。

2008
12



第6回訪越団の派遣

ファム・ザー・キエム副首相兼外務大臣を表敬し、関係各省、友好団体を訪問。政府迎賓館にて、元総領事・館員をはじめ外務省関係者と懇親会を開催。ホーチミン市も訪問し、人民委員長を表敬し交流を深める。

2008
04

総領事館とのテト祝賀会

本協会と総領事・館員家族との新年祝賀会を開催。
(於富士グループホール)

2009
01



ベトナムのゴルフ振興のための友好協力協定の調印



本協会とベトナムゴルフ協会(ドアン・マイン・ジャオ会長)との間で友好協力協定を調印し、ゴルフ研修生の受け入れにつき合意。

2008
05

特定非営利活動法人設立総会・記念パーティー

法人設立第1回総会を開催し、西村貞一氏(株式会社サクラレノパス会長)が法人の会長、和田貞夫氏が理事長に就任。



2009
04

ゴルフ大会にベトナムゴルフ協会が参加

第5回プロアマ大会(富士スタジアムゴルフ倶楽部)にベトナムゴルフ協会のメンバーが参加。ベトナムでのゴルフ事業の実施、プロゴルファー養成に向けゴルフ場を視察。



2008
07

ベトナム外務省 グエン・タイン・ソン副大臣の 歓迎懇談会



2009
06

本協会を「特定非営利活動法人」として法人化

本協会を従来の任意団体から特定非営利活動法人として法人化。
和田貞夫氏と中川和雄氏が引き続き代表理事に就任。

2008
09

「平野区商店街 ベトナムフェスティバル」を協賛



2009
09

総領事館事務所の堺市への移転・開設式



総領事館事務所の堺市への移転に伴い、記念式典が開催される（グエン・フー・ビン駐日大使も出席）。



橋下徹大阪府知事と
竹山修身堺市長が
総領事館を訪問し意見交換

総領事館とのテト祝賀会



ファム・ザー・キエム
副首相兼外務大臣との
歓迎懇談会



ベトナムゴルフ協会歓迎 ゴルフ交流会

ベトナムゴルフ協会ジャオ会長の訪日に際し、歓迎ゴルフ交流会を開催。
（富士スタジアムゴルフ倶楽部）



第7回訪越団の派遣

ベトナム外務省ホー・スワン・ソン副大臣はじめ、商工省、ハノイ商工会議所、ホーチミン市人民委員会、ホーチミン商工会議所等の要人を表敬。

2009
09

2009
10

2010
01

2010
01

2010
04

2010
04

2010
04

2010
04

2010
05

2010
06

2010
08

2010
09

ブ・ア・デン奨学会チン・ミン・ホア会長
（元国家副主席）の歓迎懇談会



グエン・ドク氏（ドクちゃん）の
本協会訪問

グエン・ドク氏が来阪の際、本協会事務所を訪問し、
枯葉剤問題と被害者への支援について意見交換。



2010年度総会・懇親会

本協会の総会、総領事館との懇親会を開催。チャン・キム・チョンCTグループ会長も出席して交流し、翌日、総領事館においてホーチミン企業団投資セミナーを開催。



チャン・バン・トアン内務大臣の歓迎懇談会



ダン・フイ・ドン計画投資省
副大臣との懇談

ドン計画投資副大臣が来阪し、
本協会の安原治特別顧問と懇談。



「ベトナム・バンブーコンサート」の開催

総領事館と協力し、ベトナム・バンブー民族音楽会を開催（於富士グループホール）。





ベトナム外務省外交団 サービス局の歓迎懇親会

グエン・バン・ホア外交団サービス局長の来阪に際し、歓迎懇親会を開催。

ドアン・スアン・フン外務副大臣 (次期駐日大使)の歓迎懇親会を開催



ベトナムゴルフ協会歓迎ゴルフ大会

ベトナムゴルフ協会が来阪し、歓迎ゴルフ大会を開催。
(富士スタジアムゴルフ倶楽部)



ベトナム外務省副大臣との懇談

ホー・スワン・ソン外務副大臣が来阪し、
本協会の安原治特別顧問と懇談。



2011年度通常総会・ 懇親パーティーの開催



ベトナムゴルフ協会からの 研修生受け入れ(第1期)

ベトナムゴルフ協会より研修生(3名)を受け入れ、
6カ月の研修を実施(富士スタジアムゴルフ倶楽部)。



2010
10

2010
10

2010
11

2010
12

2011
04

2011
04

2011
05

2011
06

2012
03

2012
04

2012
06

2012
07

第8回訪越団の派遣

本協会の訪越団を派遣し、ベトナム外務省ヴィ・タン・スオン副大臣をはじめ、
商工省、ダナン市人民委員会、ホーチミン市人民委員会等の要人を表敬訪問。



チュオン・タン・サン国家主席への表敬

チュオン・タン・サン国家主席の訪日・来阪に際し、本協会役員が表敬・懇談し関係を深める。



ドアン・スアン・フン駐日 ベトナム大使の歓迎・懇親会



「関西日越協会」と本協会の統合

関西経済連合会・大阪商工会議所の主要企業や自治体を主な
会員とする「関西日越協会」と本協会を統合し、関西日越協会会長
の高島成光氏(共英製鋼(株)相談役)が本協会副会長に就任。



駐日ベトナム大使との会談

本協会役員がドアン・スアン・フン駐日大使を表敬し、本協会と
関西日越協会の統合に伴う活動方針等について意見交換。



ベトナムゴルフ協会からの 研修生受け入れ(第2期)

ベトナムゴルフ協会より研修生(4名)を受け入れ、
3カ月の研修を実施(富士スタジアムゴルフ倶楽部)。





ベトナム建国67周年 記念式典の開催に協力

総領事館において建国記念式典を開催、日越友好団体、ベトナム人コミュニティ団体、留学生等が多数参加。

「認定NPO法人日越関西友好協会」へと改名

2012年8月NPO法人日越関西友好協会に名称を変更後、認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）の認定を受け、「認定NPO法人日越関西友好協会」へと改名。

ベトナム総領事が桃山学院大学を訪問



レ・クオック・ティーン総領事が本協会の安原特別顧問・福田常務理事・事務局とともに桃山学院大学を訪問、明石吉三学長と留学生の受け入れなどについて意見交換し、ベトナム交換留学生と対談する。



日越関西友好協会役員と 総領事館の懇親会



ベトナム計画投資大臣 の歓迎夕食会

ベトナム・関西国際経済フォーラム（関経連・JETRO主催）に参加したブイ・クアン・ビン計画投資大臣、地方6省代表団70名との歓迎夕食会を開催。



ベトナム国会議長への表敬

グエン・シン・フン国会議長の訪日・来阪に際し、本協会役員が表敬・懇談。

2012
08

2012
09

2012
10

2012
11

2012
11

2012
12

2013
03

2013
04

2013
04

2013
05

2013
05

2013
06

北部ラオカイ省への文具品の寄贈

西村貞一会長（サクラクレパス会長）から北部山岳地域のラオカイ省に対し、児童用の文具品を寄贈。（駐日ベトナム大使館にて寄贈式）



日越外交関係樹立40周年 記念ゴルフコンペ開催

日越外交関係樹立40周年記念として、ベトナム大使館、ベトナム総領事館との合同ゴルフコンペ大会を開催。（富士スタジアムゴルフ倶楽部）



第9回訪越団の派遣

本協会の訪越団を派遣し、ベトナム外務省ホー・スアン・ソン副大臣の他、ホーチミン市人民委員会副委員長、関係各省、友好団体と面談。日越企業間のビジネス交流、日本企業の進出支援等につき意見交換。



ベトナム医学留学生への 「里親支援制度」の開始

本協会の大池皓二理事（大阪コラボレーションマネージメント理事長）、山本良祐理事（スーパーホテル会長）の協力により、ハノイ医科大学から大阪市立大学医学部への留学生に対し、里親支援制度を開始。



2013年度通常総会・セミナー・懇親会開催

本協会の総会・懇親会と合わせ、共英製鋼（株）と（株）LIHIT LAB. のベトナム事業を紹介するセミナーを開催。



ベトナム人留学生への 看護師研修の実施

本協会の笠原優理事（泉南生活協同組合理事長）の協力により、看護師を目指すベトナム人留学生向けに研修教育を実施。





ベトナムゴルフ協会からの 研修生受け入れ(第3期)

ベトナムゴルフ協会よりプロゴルファー養成のため
米国派遣中の研修生4名の来阪に伴い、3ヵ月の研修を実施。



越日友好議員連盟会長の 歓迎夕食会を開催

トー・フイー・ルア越日友好議員連盟会長(共産党政治局員)の訪日に際し、駐日ベトナム大使館・総領事館と
ともに歓迎夕食会を開催し、ルア会長との関係を深める。

日越外交関係樹立40周年記念 「ベトナム文化の夕べ」(大阪・神戸)を協賛



ベトナム国家主席より 「友好勲章」を授与

チュオン・タン・サン国家主席が国賓として訪日・来阪
した際、本協会設立時からの功労者として和田貞夫
氏、中川和雄氏、安原治氏が友好勲章を授与され
る。(現理事長築野元則氏(当時JICA関西所長)
も、JICAを通じた貢献により友好勲章を授与される。)



日越親善ゴルフコンペの開催



2014年度通常総会・懇親会開催

総会・総領事館との懇親会開催の機会に、
総領事よりベトナム外務省の友好団体表彰を受賞。



2013
07



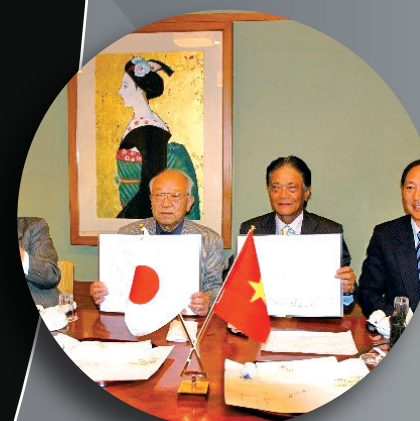
2013
08



2013
09



2014
03



2014
04



2014
05

20th
memory
2005 - 2015



ベトナム副首相の歓迎懇談会を開催

グエン・スアン・フック副首相の来阪に際し、総領事館において、総領事及び本協会役員との懇談会を開催。

日越関西友好協会設立20周年記念「ミー・タム&押尾コータローコンサート」



本協会の設立20周年記念事業として、協会会員の寄付を募り、ベトナム人有名歌手ミー・タムと日本のギタリスト、押尾コータローのコラボコンサートを企画・開催。約1,350名の来場者を迎える（NHK大阪ホール）。前夜に歓迎パーティーを開催し、関係者相互の親睦を深めた他、ミー・タムさんは、今宮高校ダンス部を訪問して生徒と交流し、大阪城、心斎橋でプロモーションビデオを制作するなど、関西との友好を深める。

2014
10

2015
04

2015
05

2015
10

2015
11

2016
01

2016
04

2016
06

2016
11

2017
01

2017
04

2017
05

日越親善ゴルフ大会の開催

駐日ベトナム大使館・総領事館との合同コンペを開催。（富士スタジアムゴルフ倶楽部）



2016年度通常総会・セミナー、「和田理事長への感謝の集い」を開催

本協会の総会と合わせ、大阪富士工業（株）のベトナム事業に関するセミナーを開催。和田貞夫理事長の退任に伴い、総領事・館員家族とともに同氏の長年の功績を称える感謝の集いを開催。後任には、築野元則理事（元JICAベトナム所長・関西所長）が就任。



越日友好議員連盟会長の歓迎懇談会

ファム・ミン・チン越日友好議員連盟会長（共産党中央組織委員会委員長）の来阪に際し、総領事とともに、本協会役員との歓迎懇談会を開催。



訪越団の派遣、チュオン・タン・サン国家主席を表敬



第10回訪越団を派遣しハノイ、フエ及びホーチミンを訪問。チュオン・タン・サン国家主席、ディン・ラー・タン運輸大臣（越日友好協会会長）、ファム・ビン・ミン外務副大臣を表敬し、政府迎賓館においてベトナム外務省関係者（元総領事・館員等）と協会設立20周年祝賀会を開催。外国投資庁ドー・ニャット・ホアン長官と面談し、関西企業からの投資に関する改善要望につき協議。フエでは、グエン・ヴァン・カオ人民委員長を表敬し、関係部署と投資環境等につき情報交換し、ホーチミン市では、市庁舎を訪問し人民委員会副委員長を表敬。

「ベトナムフェスティバル2017」を協賛



「大阪・ホーチミン市フェスティバル」を協賛

大阪国際交流センター主催のフェスティバルに協力。



ベトナム総領事館との懇親会

本協会役員と総領事・館員との懇親会を開催。



テト祝賀パーティーの開催

総領事館によるテト祝賀パーティーの開催、「タンロン民族歌劇団」の公演を協賛。



「ホー・チ・ミン主席生誕記念式典」を協賛

総領事館主催の「ホー・チ・ミン主席生誕127周年記念式典」に参加協力。



2017年度通常総会・パーティー (ベトナム総領事館開設20周年記念)



総会の開催とともに、(株)サクラクレパスのベトナム事業に関するセミナーを実施。総領事館開設20周年祝賀・懇親パーティーを開催。

2017
05

2017
12

ハノイへの桜の試験植樹

日越外交関係樹立45周年に向け、本協会による桜の植樹の可能性を確認するため、築野理事長、大池・笠原理事が候補地(ホアラックハイテクパーク、ベトナム国家農業大学)への試験植樹を行い、植樹方法・管理体制等につき関係機関と協議。



2017
06

2017
12

チュオン・タン・サン前国家主席の歓迎懇親会を開催



チュオン・タン・サン前国家主席が日越地方間の協力促進を目的として、タイニン省(旧ロンアン省)・カントー市の代表団と共に兵庫県及び和歌山県を訪問した際、大阪にお迎えし歓迎懇親会を開催。

トー・フィー・ルア越日友好議員連盟会長の歓迎懇談会を開催

ルア越日友好議員連盟会長(共産党政治局員)が来日した際、大阪にお迎えし歓迎懇談会を開催。



グエン・スアン・フック首相への表敬



グエン・スアン・フック首相が訪日した際、大阪において自治体、企業、友好団体等と個別に懇談。本協会役員も首相に表敬し(ズン官房長官、梅田邦夫日本国大使等同席)、協会の活動等につき意見交換。

2017
06

2018
02

ヴー・トゥアン・ハイ総領事の歓迎会を開催



「ベトナムフェスティバルin 2018」を協賛

フェスティバルの一環として、吉川秀隆理事(タカラベルモント会長)の協力により、ベトナム人歌手・カット・トゥオンの交流コンサートを開催(同社大阪本社ホール)。



2017
09

2018
03

チャン・ドゥック・ビン総領事の送別会を開催

ビン総領事の離任に伴い、本協会として送別会を開催。



2017年度理事・顧問・総領事館懇親会の開催

本協会の理事・顧問・総領事館との懇親会を、笠原優理事が運営する大阪市立大学食堂「野のはなハウス」で開催。



2017
11

2018
04

日越友好ゴルフ大会

本協会と総領事館、ベトナム貿易大学同窓会の共催により、ゴルフ大会を開催(富士スタジアムゴルフ倶楽部)。



2017
12

2018
06

ホーチミン市書記への表敬

本協会「ハッピードリームサーカス」真枝義樹社長、中村栄三和歌山放送社長と共に、築野理事長がホーチミン市を訪問し、ディン・ラー・タン書記を表敬。日越外交関係樹立45周年記念のサーカス公演につき意見交換し、ホーチミン市人民委員会による協力を合意。



2018年度通常総会・日越外交関係樹立45周年記念講演会・祝賀パーティーの開催

本協会の総会と合わせ、日越外交関係樹立45周年記念として、朽木昭文日本大学教授(元JETRO理事)による講演会(「ベトナムの展望:産業構造の高度化に向けて」)、総領事・館員家族との祝賀パーティーを開催。



日越外交関係樹立45周年記念「ベトナム国立交響楽団



コンサート」の協賛

ベトナム国立交響楽団（総監督指揮本名徹次氏）の訪日記念コンサートの開催（大阪、東京）を本協会の富士グループ等が協賛。

ベトナム政府より本協会会長に友好勲章の授与、 役員・会員への表彰



ベトナム建国記念式典において、日越友好への功績を称え、西村貞一会長に友好勲章、役員・会員11名に友好勲章・外務大臣表彰が授与される。

「コウノイケカップ・ベトナム中学生交流 サッカー大会」の協賛



日越外交関係樹立45周年事業として、本協会の鴻池運輸（株）の協力により、日越中学生交流サッカー大会を開催。

ホアラックハイテクパークとの桜植樹に関する 協力協定の調印



2017年末の桜の試験植樹の結果も踏まえ、ホアラックハイテクパークへの桜の苗木の贈呈に関する協力協定を調印。本協会より築野理事長、大池理事、笠原理事が出席。

「関西ベトナムデイズ2018」の協賛



グエン・スアン・フック首相に表敬



井戸敏三兵庫県知事の訪越団に本協会より築野理事長が同行し、グエン・スアン・フック首相、マイ・ティエン・ズン官房長官に表敬。ニンビン省（旧ハナム省）の工業団地を訪問し、兵庫県企業の他、サービス・アパート「ふぁみーゆハナム」（本協会富士グループによる開発）を視察。

2018
07

2018
08

2018
08

2018
08

2018
11

2018
11

2018
11

2018
11

2019
01

2019
01

2019
03

2019
06

ホアラックハイテクパークにおける桜植樹式の開催

日越外交関係樹立45周年記念事業として本協会会員より寄付を募り、日本が協力してきたハノイ近郊の「ホアラックハイテクパーク」に桜の苗木（150本）を寄贈し、科学技術省・ハイテクパーク管理委員会と植樹式を開催。フン元駐日大使、リュウ元大阪総領事、日本大使館およびJICA事務所の代表、本協会より西村会長、築野理事長、大池・笠原理事等が参加し、苗木の植樹を行った。



トー・フィー・ルア越日友好議員 連盟会長による招宴

西村会長をはじめとする桜植樹訪越団は、ルア越日友好議員連盟会長より昼食懇談会に招かれ、本協会の日越友好活動について懇談。



駐ベトナム日本大使より本協会理事長に感謝状の授与

日越外交関係樹立45周年にあたり、日越友好親善への功績に対し、梅田邦夫駐ベトナム日本国大使より築野理事長に感謝状が授与される。



総領事館における テト祝賀会に参加・協力



カントー市代表団の関西訪問に対する協力

カントー市のヴォー・タイン・トン委員長以下の人民委員会・企業の代表団が、兵庫県と和歌山県との協力促進を目的として訪問。築野理事長が同行し、2017年チュオン・タン・サン元主席と訪問して以来のフォローアップを行う。



グエン・スアン・フック首相 の来阪に伴う表敬・懇談

G20大阪サミットに参加するため来阪したフック首相に表敬し、本協会の活動について意見交換し関係を深める。



2019年度通常総会・セミナー・懇親会の開催



本協会の総会・総領事館との懇親会と合わせ、近畿経済産業局、JETRO大阪及びJICA関西の代表の参加を得て、ベトナムとの協力促進に向けた3機関の取り組みについての講演会を開催。

ベトナム科学技術省の来阪に伴う懇談会の開催

科学技術省及びホアラクハイテクパーク管理委員会の代表団が投資誘致活動のため来阪した際、本協会として歓迎懇談会を開催し、桜の植樹(2018年11月)のフォローを含めた協力について意見交換を行う。



ベトナム・関西友好ゴルフ大会の開催



五百旗頭眞氏の講演会をベトナム社会科学学院と開催

ベトナム社会科学学院と本協会の協力により、五百旗頭眞氏(兵庫県立大学理事長)の講演会(テーマ:「米中関係とアジア」)を開催。築野理事長が同行し、講演会に続きマイ・ティエン・ズン官房長官、ダン・ミン・コイ外務副大臣、梅田邦夫日本大使等に表敬し、米中競争とアジア・ベトナムの課題と展望、日越協力等につき意見交換を行う。



第11回訪越団の派遣

本協会創立25周年記念として、西村会長・築野理事長を始め本協会の役員を中心とする訪越団がハノイを訪問し、ホアラクハイテクパークにて第2回の桜(50本)の植樹を行う。マイ・ティエン・ズン官房長官、レー・ホアイ・チュン外務副大臣を表敬、政府迎賓館においてフン元駐日大使、元総領事・館員等との懇親会を開催。また、梅田邦夫日本大使を表敬し、ベトナムの投資環境、技能実習生等について意見交換。その後、築野理事長は和歌山県副知事の訪越団に参加し、ホーチミン市においてチュオン・タン・サン元国家主席、トゥエン人民委員会副委員長と面談。



コロナ禍のベトナム人留学生に対する支援(東大阪ベトナム人会との協力)

コロナ禍において、ベトナム人留学生を支援するため、日本語学校留学生等30名を対象に、米、インスタント食品等を贈呈。



2019
06

2020
11

ベトナム建国75周年祝賀パーティー(総領事館主催)を協賛

コロナ禍において総領事館が主催した建国記念パーティーに参加し、総領事・館員との懇親を深める。

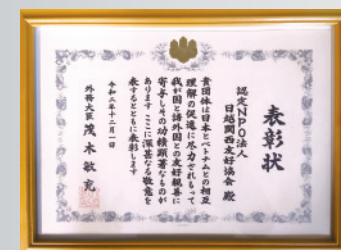


2019
09

2020
12

日本政府外務省より、令和2年度外務大臣表彰を受賞

日本とベトナムとの友好親善関係の増進に多大な貢献を行い、特に顕著な功績があった団体として、茂木敏充外務大臣より、本協会に対し「外務大臣賞」が授与される。



2019
11

2020
12

総領事館との間で新たに協力協定を調印

日越関西友好協会設立25周年を機に、本協会と総領事館との間で新たに協力協定を調印。貿易、投資、人材、文化等広範な分野を対象とし、本協会と総領事館の緊密な連携により大阪・関西とベトナム各地方との交流を図り友好関係を深めることを合意。



2019
12

2021
05

「関西ベトナム人ゴルフ協会」の発足に伴う協力

関西在住ベトナム人によるゴルフ協会の発足に伴い、富士グループの協力により、オリエンタルゴルフ倶楽部(兵庫県三木市)において記念ゴルフコンペを開催。



2020
02

2021
06

コロナ禍で困窮する技能実習生・留学生への支援

安原治特別顧問、安原記念福祉財団の協力により、6月と11月の二度に亘り、ベトナム人実習生・留学生計130人を対象として支援金を贈呈。

2022年度通常総会・セミナー・懇親会の開催

本協会の総会、総領事館との懇親会と合わせ、梅田邦夫元駐ベトナム日本大使による講演会をオンライン開催。(テーマ:「時代の大転換期における日越関係」)



2020
05

2022
06



日越ディスカッション女子交流会の開催

「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」の認定

所轄庁より「認定NPO法人」の認定を受ける。



ゴー・チン・ハー総領事の 着任歓迎会の開催



「ベトナムのフン王命日 記念パーティー」を協賛

日越外交関係樹立50周年を記念し、総領事館が関西在住ベトナム人コミュニティと日本人の交流・親睦を目的として開催したパーティーに協力。

日越外交関係樹立50周年記念「ベトナム国立交響 楽団・大阪交響楽団合同コンサート」の協賛



ベトナム国立交響楽団と大阪交響楽団の協力による記念コンサート「時を越え友好の輪を未来へ」(於フェニーチェ堺)を総領事館・日越堺友好協会と共に協賛。本公演の機会に来日したファム・クアン・ヒエウ外務副大臣(駐日大使に就任)に総領事館で表敬し、本協会の活動等につき意見交換。



「ベトナムフェスティバル2023大阪」を協賛

日越外交関係樹立50周年記念事業として、大阪で初めてとなる本格的なベトナムフェスティバル(於大阪城公園)の開催に協力。ベトナム若手人気歌手の公演の他、飲食・展示ブース90店舗が参加し、2日間延べ10万人が来場。

2022
10

2022
11

2023
02

2023
04

2023
04

2023
06

2023
06

2023
06

2023
07

2023
07

2023
07

2023
08

「コウノイケカップ・サッカー大会」の協賛

鴻池運輸(株)が主催する中学生サッカー大会(日本・ベトナム・ブータン3カ国によるリーグ戦)の開催に協力。



2023年度通常総会・記念セミナー・懇親会の開催

本協会の総会・懇親会と合わせ、日越外交関係樹立50周年記念として、トラン・バン・トー早稲田大学名誉教授による講演会を開催(テーマ:「日越経済関係の回顧と展望」)。



ダナン・ドンア大学主催 「日越関係シンポジウムへ」に参加・協力

ダナン・ドンア大学主催により、日越外交関係樹立50周年記念として開催されたシンポジウム(「越日関係史の回顧と展望」)に築野理事長が出席、関西・日本とベトナムの協力関係について講演。この機会に、ダナン市のグエン・ヴァン・クアン書記を表敬し、本協会の活動、人材協力等につき意見交換。



「ベトナム日本貿易投資 協力会議」の協賛

ダナン市、バクニン省(旧ハウザン省)及びライチャウ省の代表団が来阪して開催した投資促進会議に参加協力。



タイニン省(旧ロンアン省)の長期開発計画発表式典・ 日本フェスティバルに参加

ロンアン省(旧タイニン省)人民委員会による長期計画発表式、日本企業との意見交換会に築野理事長が招かれて出席。チュオン・タン・サン元国家主席、ファン・ミン・チン首相、グエン・ヴァン・ドゥオック書記等に表敬し交流を深める。



ベトナム建国78周年記念パーティー

総領事館主催「ベトナム建国78周年記念パーティー」を後援。



日越外交関係樹立50周年記念式典(駐日ベトナム大使館主催)に出席



駐日ベトナム大使館が主催した「ベトナム日本外交関係樹立50周年立年式典」(ポー・バン・トゥオン国家主席、秋篠宮ご臨席)に、本協会を代表して築野理事長が出席。



ベトナム総領事館主催テト祝賀会

日越大学・ベトナム宇宙センターに桜を寄贈・植樹



ホアラックハイテクパークにおける2回の桜植樹(2018年・2020年)を踏まえ、大池理事(MKOグループ理事長)の協力により、同ハイテクパーク内の「日越大学」および「ベトナム宇宙センター」に桜の苗木を寄贈(各30本)。築野理事長が訪越し、日越大学の古田元夫学長、武部勤日越友好議員連盟顧問、日本政府・JICA関係者と学生と共に植樹式に参加。ベトナム宇宙センターのファム・アイン・トゥアン所長の案内で視察し今後の協力につき意見交換を行う。

ベトナム宇宙センターのファム・アイン・トゥアン所長の案内で視察し今後の協力につき意見交換を行う。



「ベトナムフェスティバル2024大阪」を協賛

ベトナムフェスティバル大阪(於大阪城公園)の第2回開催に協力。

「ホーチミン市と日本の投資協力促進会議」・「ホーチミン市の日in大阪」を協賛



ホーチミン市人民委員会と企業の代表団が来阪し、大阪府・市の関係機関や日本企業との投資促進会議を開催。築野理事長が参加し、協会会員企業の投資状況や課題について説明。同会議と合わせ、大阪城公園で同市が主催した参加企業の製品、食文化や舞台芸術を紹介するイベントに協力。



2024年度通常総会・懇親会

本協会の総会と合わせ、総領事・館員との懇親会を開催。ベトナム外務省より、本協会に対し感謝状が授与される。

2023
11

2024
06

カインホア省訪問団の歓迎懇談会

カインホア省グエン・タン・トゥアン人民委員長一行の訪日・来阪の機会に、本協会として歓迎懇談会を開催し、人材協力等について意見交換(築野理事、大池理事等出席)。



「ベトナム建国79周年記念祝賀レセプション」の協賛

総領事館主催によるベトナム建国79周年記念祝賀レセプションの開催に協力。



2024
03

2024
09

ベトナム北部を直撃した台風3号の被災者への寄付金支援

ベトナム北部地域の台風による被災者への支援として、協会会員の寄付金を募り、総領事館を通じて寄付。



2024
04

2024
10

タイニン省(旧ロンアン省)人民委員会との懇談会

タイニン省(旧ロンアン省)の副書記を団長とする代表団が来阪した際、総領事館における懇談会に築野理事長、大池理事等が参加し、人材協力について意見交換。



2024
05

2024
10

ベトナム貿易大学との意見交換会

ベトナム貿易大学(経済・国際ビジネススクール)の代表団が来阪し、国際インターンシップ・プログラムと本協会会員企業の協力可能性について意見交換(築野理事長、富士グループ、サントリー、共英製鋼が参加)。



2024
05

2024
11

ベトナム投資促進セミナーへの協力

ベトナム商工会議所、ベトナム工業団地の代表団の来阪、投資促進セミナーの開催に協力。

ベトナム外務省グエン・ミン・ヴァー常任副大臣の歓迎夕食会



ヴァー外務副大臣の来阪の機会に、本協会として歓迎夕食会を開催し、意見交換を行う（総領事館より総領事等、本協会より、西村会長、築野理事長、理事等が出席）。

2024
12

ベトナム宇宙センターへの 桜の寄贈・植樹



本協会大池理事（MKOグループ）の協力により、2024年3月に続き「ベトナム宇宙センター」に桜の苗木を寄贈し、正門入口付近に植樹。

2024
12

大阪・関西万博の開催（2025年4月～10月）、ベトナム館への協力



ベトナム館の開設を祝い開催された「ホーチミン主席・平和と友好の象徴」展覧会（ホーチミン主席生誕135周年記念）およびベトナムの文化や魅力を紹介する「ベトナムブランドウィーク」の開会式にゴー・チン・ハー在大阪総領事をはじめ、日越関係者とともに出席。

創立30周年記念通常総会・祝賀会開催

2025年度通常総会終了後に本協会の創立30周年を記念する祝賀会を開催。ベトナム総領事・館員をお迎えして、出席会員の代表者様から30年間の交流活動に纏わるエピソードを紹介、大阪ベトナム友好協会による伝統歌舞が披露される。

2025
05

「ベトナムカルチャー&フードフェスティバル 2025in大阪」を協賛



ベトナム旅行会社サイゴンツーリストグループと在大阪ベトナム総領事館が共催し、花博鶴見緑地公園にて、ベトナムの5つ星ホテルのシェフによる本格的なベトナム料理イベントを開催。

2025
06

大阪・関西万博 「ベトナム・ナショナルデー」への協力



万博におけるベトナム・ナショナルデー（9月9日）の機会に訪日したレ・タイン・ロン副首相を大阪にお迎えし、本協会役員による歓迎昼食会を開催し、創立30年を迎えた協会の活動につき懇談。またフェニックス堺におけるベトナム独立80周年記念コンサートの開催にも協力。ナショナルデー当日は、西村会長・築野理事長他が万博会場での公式行事や迎賓館におけるGALAディナーに参加。一連の行事への協力を通じ、日越政府要人・行政・経済団体、在大阪総領事館との連携や友好を深めるとともに、ベトナム独立80周年を祝う機会となった。

2025
09

創立30周年記念訪越団派遣

ハノイ・ホーチミンでの政府関係者との意見交換、懇親会開催、ダナン市における産学官連携フォーラムの開催など、ベトナム交流30年の歴史を祝う訪越団を派遣する。

2025
11



設立30周年

株式会社サクラクレパス

当社は2016年10月10日にEPEライセンスで設立、2017年9月1日に旧 Binh Duong省のVSIP-2工業団地内に製造工場を竣工し、2019年にはホーチミン市に販売事務所を開設しました。欧米・東南アジア市場の需要増に応えるべく、中国+1の拠点として筆記具・描画材の製造機能を展開しています。現地に根差した販売活動にも注力し、ASEAN全域の市場開拓を進めています。工場は柔軟な体制のもと、勤勉で器用なベトナム人従業員による労働集約型運営を実施。販売面では現地企業との連携を強め、きめ細やかな対応を実現しています。今後は自動化も視野に入れつつ、日本・ベトナム間の連携により、ASEAN・インド地域でのさらなる成長を目指します。



共英製鋼株式会社

当社グループは、役割を終えた鉄スクラップを電気炉で溶解し、新しい鉄鋼製品として蘇らせる資源循環型事業を展開しています。主力の鉄筋コンクリート用棒鋼では国内トップシェアを誇る鉄鋼メーカーであり、日本、ベトナム、北米の「世界3極体制」で事業を展開しています。また電気炉の数千度の熱を利用して、感染性医療廃棄物や産業廃棄物などを完全無害化溶解処理する事業を35年以上に亘って行っているユニークな企業でもあります。

ベトナムへは1994年に日本の鉄鋼メーカーとして初めて進出、現在ではベトナムにおいてGr会社5社で鉄鋼事業、鋳物事業、港湾事業を営んでおり、今後ともベトナム経済の発展に貢献していきたいと考えています。



丸紅株式会社

1941年にハノイとホーチミンに拠点を開設して以来80年以上に亘り、電力、金属、食料、建設機械、化学品、繊維など幅広い分野で事業を展開し、ベトナムの産業や生活基盤の向上に貢献しています。これまでベトナムの教育分野の発展を目的に、ベトナム全土において、貧困地域への奨学金供与や教育資材提供等、長年に亘り社会貢献活動を実施。2018年からは「Mogu Ehonプロジェクト」を通じて、日本の絵本のベトナム語版制作・普及を支援し、子どもたちの読書習慣や文化交流の促進にも寄与しています。引き続きビジネス開発に積極的に取り組むと共にCSR活動も推進し、ベトナム社会の持続的発展に貢献していきます。



MKOグループ

日本の少子高齢化に伴う働き手不足を背景として、「協同組合大阪コラボレーションマネージメント」(大阪COM)は、優良監理団体として多くの外国人材を受け入れてきました。中でもベトナムは重点国であり、2000年からこれまで4千名余の人材を受け入れ、現在、約7百名が日本各地で活躍しています。また、近年大きな社会課題となっている介護人材のニーズに応えるため、2023年に「公益社団法人WE ARE ASIAN」を創設しました。ベトナムの大学と提携した日本でのインターンシッププログラムを通じ、介護施設の人材確保を支援し、その実績も踏まえ、2年連続で大阪府の「外国人介護人材マッチング支援事業」を受託しています。更に、2025年2月には、ベトナム政府の公的機関COLAB(海外労働センター)と協力協定を締結し、より広く介護人材の受け入れ事業を開始したところです。MKOグループはこれらの人材事業とともに、ハノイ医科大学からの留学生支援やハノイでの桜の植樹など、協会を通じた活動に積極的に取り組んできました。「信用を重んじ常に清新に行動し、もって顧客の繁栄に徹する」を社是として、今後とも両国の友好と信頼関係の構築に貢献して参ります。



株式会社広瀬製作所

株式会社広瀬製作所は、工業用ミシンの心臓部と言われる部品「かま」の開発・設計から製造・販売まで一貫して行い、世界80以上の国・地域へお届けしています。1995年、ベトナム・ホーチミンに工場進出し、本年12月に30周年を迎えます。これまで、リーマンショック、コロナ禍等もありましたが、生産を続けることができたのは、ひとえにベトナム及び日本の従業員、関係者の皆様のおかげと心より感謝しております。今後ともベトナムの人々と共に「縫いを極めて世界へ貢献」してまいります。



オレンジコープ(泉南生活協同組合)

オレンジコープは、組合員が資金を出し合い、組合員が協力して事業を行う生活協同組合(生協)です。生活全体を支える視点で事業に取り組み、購買事業が中心の一般的な生協とは異なり、「医療・介護・住宅のある生協」として地域に根付いていることが特徴です。介護サービス事業は、日本での介護保険制度の開始に向け2000年より始め、組合員自らが自分たちの老後をイメージしながら、介護付き・サービス付き住宅を含め、各種の高齢者向け住宅をつくりあげ、これまでに全体で1千室を越える規模となりました。各住宅では、居住者の尊厳を大切にすることを第一に重視しており、その運営を支えるのは地域の力に加え、外国人職員の存在です。日越関西友好協会のMKOグループを通じて、ベトナムやミャンマーからの人材を受け入れ、技能実習から特定技能、介護ビザへと在留資格を移行しながら継続して勤務し、日本人と同じ待遇により働きやすい環境づくりにも努めています。ベトナム人は現在7名ですが、今後とも優れた人材に活躍してもらえよう期待しています。なお、オレンジコープでは、協会を通じて大阪公立大学医学部に学ぶベトナム人留学生へ奨学金を提供し、福祉現場にとどまらず医療人材の育成にも寄与しています。地域と世界をつなぐこうした取り組みが、持続可能な福祉事業の基盤となっています。



株式会社LIHIT LAB.

リヒトラブは文具・事務用品の総合メーカーとして国内外で事業を展開しており、2004年12月にハイフォン市に現地法人および工場を設立、これまで順調に事業を拡大してきました。特に、ベトナム工場では社員の要望を取り入れ、工場内に給食部を設置して、できたての食事を提供する体制を整えています。また、工場の年間行事として、テト明けお寺参りや国際婦人デー、ベトナム工場社員旅行、ベトナム女性の日に感謝のケーキを配布、クリスマス会などのイベントを実施しています。さらに、昨年はベトナム工場の20周年記念パーティーも開催し、福利厚生の一環として社員交流を行い、働きやすい職場環境の実現を目指しています。※2024年8月ベトナム労働組合設立95周年記念日歓迎活動として「従業員のための企業95社」として表彰され、「優秀な組合執行委員・労働者95名」にも当組合長が優秀な組合執行委員として表彰されました。※2024年9月の台風被害に伴い、お見舞いとして全従業員にお米10kgを配布いたしました。



株式会社 スーパーホテル

スーパーホテルは、「Natural, Organic, Smart」をコンセプトに、健康でサステナブルなライフスタイルを提案するホテルとして、国内174店舗、海外1店舗（ミャンマー）を展開しています。現在、スーパーホテルはベトナムへの進出も進めており、ハノイ・コウザイに2026年3月の開業を目指し、ホテル出店計画を進めています。この新ホテルでは、男女別の大浴場、ジム、ウェルカムバーなど、快適な滞在をお楽しみ頂ける施設を完備する予定です。また、スーパーホテルでは多くのベトナム人スタッフに活躍頂いており、スーパーホテルグループの介護事業会社であるスーパー・コートでも、多くのベトナム人材を受け入れ、その貢献は多岐にわたります。日越関西友好協会の30周年を心よりお祝いするとともに、スーパーホテルはこれからもベトナムとの友好関係を深めてまいります。

ハノイ・コウザイにて2026年3月開業予定



学校法人 桃山学院大学

日越関西友好協会の創立30周年、誠におめでとうございます。わが桃山学院大学では、2025年5月現在で15名のベトナム人留学生が学んでおり、コロナ禍以前はベトナム・ウィークを開催して学生の交流を深めていました。本学は、留学生の受け入れや本学学生の海外大学への送り出しを主要な取り組みとして位置付けています。とりわけ今後の成長が期待されるベトナムとはこれまで以上に交流を深め、日本社会に対するベトナムの人々の理解を深めていきたいと考えています。同時に、ベトナム人留学生が日本で学んだ経験や技術を母国の更なる発展に役立ててくれることを願っています。日越関西友好協会が末永く両国の友好の礎になることを祈念申し上げます。



総合不動産の富士グループ

総合不動産会社「富士グループ（安原治会長）」は、1989年に設立した一般財団法人安原記念福祉財団を通じて奨学金制度を導入し、ベトナムを含む13カ国の学生の日本留学を支援することで、将来的な人材交流やビジネス連携の基盤を構築しています。1995年には本協会設立とベトナム総領事館の誘致活動に貢献し、経済・人材・文化の多分野で長期的な友好関係の構築に寄与しています。2017年ニンビン省（旧ハナム省）北部にて賃貸マンション/日系サービスアパートメントの「ふぁみ〜ゆハナム」（全5棟212室、レンタルオフィス等含め238室）を開業し、日本と同等の快適・安全な生活環境を提供することで、ベトナムでの事業展開を支援しています。



藤原運輸株式会社

認定NPO法人日越関西友好協会設立30周年おめでとうございます。弊社では、お客様のご要望にお応えべく、滞りなく安心してお荷物をお届けできるよう、日本ベトナム間の一貫物流サービスをご提供しております。また、ドンナイ省 Rondouk 工業団地内に倉庫施設も所有しております。保税倉庫と普通倉庫にてお客様の様々なニーズに合わせたご利用方法をご提案いたします。その他、中古フォークリフトの販売や必要枚数でのワンウェイプラスチックパレットの販売もしております。是非、お気軽にお問い合わせください。

藤原運輸株式会社
FUJIWARA LOGISTICS CO., LTD.



学校法人 エール学園

エール学園は、留学生が夢を実現し、平和の使者となり、世界で活躍できるグローバル人材を育成することを理念として、日本語教育や国際ビジネス等を学ぶ専門学校です。ベトナムでは、5年前にエールベトナムという会社を創設し、ベトナム人留学生を募集し、エール学園日本語教育学科に年間約120名受け入れていて、学園全体では500名を超えるベトナム人が学習をしています。当学園はベトナムのトップレベルの国立大学（13校）とも協力協定（MOU）を結んで交流を続けており、各大学が毎年開催する日本留学フェスティバルを支援するため、エールベトナムの職員がブース参加し、寄付も提供しています。また、長寿企業は日本の象徴的な文化ですので、その文化を知ってもらうために、MOUを締結した大学から毎年10数名の学生を日本に招き、創建1千4百年～3百年前と特に歴史の古い会社を訪問して日本文化を学習したり、ベトナムの高校生がオンラインで日本語や数学を学んだ上で渡日し、大阪大学や公立大学を見学する機会を提供するといった取り組みも行っています。



森興産株式会社

当社は、外国人財キャリア支援・教育事業や採用支援事業をはじめ、デザイン・広告事業やイベント企画・運営事業を行っています。ベトナムは中でも重点国と位置付け、以下のような事業を展開しています。

- ・ベトナムにおける日本・ベトナム交流イベントの企画・運営（2017年から）
- ・日本におけるベトナム・日本交流イベント協力（ベトナムフェスティバル大阪2023年、2024年、2025年）
- ・ダナン市へ日本の自治体・議員・企業団・金融機関を誘致、現地におけるアテンド、ビジネスマッチング会などの開催
- ・ダナン日越フェスティバルへの参画（ダナン市人民委員会から2025年実施イベントにおいて功労表彰）
- ・ベトナム国内の大学、小中高一貫校との連携協定締結（日本との交流協力、ビジネス日本語能力テスト（BJT）普及のためのガイダンス実施、日本語を活用したキャリア構築のための支援）



衆議院議員 森山 浩行

堺に総領事館を置いていただいて以来、故・和田貞夫元通産政務次官のお誘いをいただき、友好協会での活動及び交流を続けてきました。与党時代にはベトナムの若手官僚を招く「ジェネシス」のOBOGなどの同窓会を現地で開催。以後、現地大使館のジャパンデーに招待するなどネットワーク構築につながっています。堺の民間企業の進出相談なども継続しており、友好協会があることが大きな安心につながっています。



社会医療法人みどり会 中村病院

社会医療法人みどり会は創立45年を迎え、中村病院は206床を有する2次救急指定病院であります。150床の老人保健施設“なごみの里”や、姉妹法人の松樹会と共に枚方市に16施設31事業体を有し、地域における医療・福祉サービス事業を展開しています。令和7年2月には外国人介護人材受入促進を目的とした大阪府の補助事業によりベトナム・ディエンビエンフー市へ出向き、当地の医療短期大学の日本語学科開講式にも参加して、省の党書記、大学関係者、両国の派遣会社の方々と介護人材受入に関する関係構築を図ってまいりました。今後、当法人も益々ベトナムとの親交を深めるとともに、文化的交流も密にして両国の交流発展に寄与していきたいと考えております。



一般社団法人アジア健康美容協会

一般社団法人アジア健康美容協会（AHBA）は、ベトナムと日本の健康美容分野の交流促進を目的に活動しています。「健康になると美しい」を理念に、両国の専門家や実践者を応援し、情報共有の場を提供しています。主な活動として、ヨガ講習会、健康器具の勉強会、医療と美容をテーマにしたセミナーを定期的に開催。さらに、大規模イベントでは「ベトナムと日本の健康美容交流」をテーマに民族衣装のファッションショーやミスコンテストを実施し、文化と美容の融合を図りました。これらの事業を通じて、両国の相互理解と健康美容産業の発展に貢献しています。



日本国際商船株式会社

当社は、東アジアを中心とした国際物流会社です。通関免許をもつ大阪・東京・神戸の港湾情報並びに中国（上海・青島）、韓国（ソウル・プサン）、ベトナム（ホーチミン）の海外5拠点を利用した輸送情報や現地情報を提供しています。大阪南港には、国際フェリーターミナルに隣接した保税倉庫があり、自社倉庫の強みを生かした顧客の需要対応や国際フェリーによるスピーディな輸送を実現しています。ベトナムには、2008年ホーチミン事務所を開設。チャイナプラスワンの流れでベトナムに熱視線が注がれる中、2019年1月にホーチミンで現地法人化し、体制強化を図りました。現在、日本人責任者1名、現地スタッフ2名で営業しています。今後はASEANでの取引拡大を狙うと共に日本向け以外の3国間輸送の需要も見据えています。ベトナムに進出している会社または進出を検討している会社様からのご相談を3名のスタッフがお待ちしております。



株式会社フリーベアコーポレーション

当社は、金型などの重量物を球面の小さな点で支え、全方向に自在に搬送できる「ボールトランスファー」を“フリーベア”の商標で製造・販売しております。ニッチ市場で高いシェアを有し、自動車業界、液晶・半導体業界を中心に幅広い製造現場で活用されています。設計業務を担うベトナム出身社員も活躍中で、今後は、アジア市場への展開を強化し、現地代理店網の構築や海外生産を通じて、ベトナムとの信頼をさらに深める計画を進めております。





日越関係の展望と本協会に期待される役割

I 日越関係の展望

日越政府は、日越外交関係樹立50周年を機に「アジアと世界における平和と繁栄のための包括的戦略的パートナーシップ」と位置付けています。今年は1975年のベトナム戦争終結・南北統一から50年。日本はインドシナ地域の平和と発展を重視し、ベトナムの復興と発展を支援して来ました。1992年のODA再開以来一貫して最大の援助国でしたが、ベトナムは順調な成長を遂げ、今や日本にとって経済（投資・貿易）や人材は勿論、安全保障を含め、極めて重要なパートナーとなっています。

1. 経済分野での協力拡大

- ・ 投資と貿易の拡大

ベトナムは近年の経済発展と国民の所得水準の向上を背景に、投資と貿易の両面で日本の重要なパートナーとなっています。日本からの投資は、製造業、インフラ、サービス分野等で増加し、自動車、電子機器や機械部品の協力はベトナムの製造業、裾野産業の発展を支えています。特に、関西が強みとするものづくりや、水処理、環境等の技術はベトナム各地で貢献してきました。今後は、観光・再生可能エネルギー開発（水処理、グリーン技術）、農業技術（スマート農業、食品加工）や質の高いインフラ（都市鉄道、高速鉄道、港湾等）の協力も注目されています。

2. 人的交流の深化

- ・ 労働者と留学生の増加

日本はこれまで技能実習生制度等を通じてベトナムから多くの人材を受け入れており、ベトナムは日本にとり最大の人材供給国となっています。一方、ベトナムでは大学で日本語を学ぶ学生も増加しており、IT分野等、高度人材の分野でも日本企業での雇用が増加しています。日本とベトナム間の教育交流も活発化しており、奨学金制度や留学プログラムを通じて多くのベトナム人学生が日本で学んでいます。今後とも両国間の人的交流が深化し、将来的なビジネスや技術協力の基盤が強化されることが望まれます。

- ・ 観光と文化交流

コロナ禍後、日本とベトナム双方で観光客が大きく増加しており、観光産業が更に活性化しつつあります。日本のアニメや和食、伝統文化（茶道、書道など）への関心も高まり、文化面の交流により相互理解が深まっています。

3. 安全保障分野の協力

- ・ インド太平洋地域の安全保障への貢献

日越両国はインド太平洋地域の平和と安定を重視しており、防衛協力や海洋安全保障の分野で連携を進めています。特に、南シナ海の領海保全や海上交通の安全確保が重視され、海上保安・巡視船の訓練や装備技術の協力も進展しています。

4. 技術革新とスタートアップ分野での連携

- ・ デジタルトランスフォーメーション（DX）

日本の技術力とベトナムの若くて優秀なIT人材を活かし、DX分野での協力が進展しています。

- ・ スタートアップエコシステムの発展

ベトナムはスタートアップ支援を強化しており、日本の投資家や企業とのパートナーシップが増加することが期待されます。

5. 環境と持続可能性

- ・ 気候変動対策

日本は、ODAを通じてベトナムのグリーン・エネルギー推進や炭素排出削減の取り組みを支援しており、今後とも環境技術の移転や再生可能エネルギープロジェクトでの協力が期待されます。

- ・ 農業と食品分野の連携

スマート農業技術や高品質な食品加工技術を通じて、両国は食糧安全保障の向上を目指すことが期待されます。

II 本協会に期待される役割

日本とベトナムの協力関係は、双方の地方に広がり、ますます活発になっています。関西地域は東京とともに日本経済の中心であり、ベトナム側では、関西の企業や自治体の強みを生かした協力に高い関心と期待があります。一方、日本側では、少子高齢化の進展により労働力不足に悩む地方自治体にとって、若年層が豊富なベトナムとの人材交流は最大かつ喫緊の関心事となっています。本協会は、関西地域の友好団体の中心として、これまで30年の協力活動、在大阪総領事館との連携により構築してきたベトナム政府や地方各省、友好団体との広いネットワークと信頼関係を生かし、日越間の橋渡し役を担って行きたいと思います。日越友好のますますの発展を祈念し、本協会としてより一層貢献できますよう、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

